

# 愛知県公立学校働き方改革ロードマップアップデート版【概要】

- 「愛知県公立学校働き方改革ロードマップ」を県の業務量管理・健康確保措置実施計画として位置づけ、県教育委員会の取組をアップデートしました！
- 国の目標に合わせ、2029年度末までに1か月の時間外在校等時間を平均30時間程度に削減することを目標に追加しました！
- 「学校と教師の業務の3分類（文部科学省が提示）」に基づく項目を整理しました！

## Style Change ! W (work) & L (learning)宣言

教員の長時間労働（時間外在校等時間 45 時間超）をゼロに！（2026 年度末までに）  
教員の1か月の時間外在校等時間を平均 30 時間程度に削減！（2029 年度末までに）

・骨太の取組として、

### ①少人数学級

学級定員が減ることで、一人一人の子供に余裕をもって向き合えるようになります。

### ②小学校の教科担任制

担当するコマ数が減ることで空き時間ができ、授業準備時間を確保できます。

### ③部活動改革

部活動顧問の「しごと」を見直し、時間外在校等時間を減らします。

を重点化するとともに業務改善を推進

・市町村教委との連携を密に、各学校を積極的に支援

・働き方改革により、働きやすい職場環境の実現 & 次世代を担う教員の確保

教員は、授業準備や子供たちと向き合える時間を確保

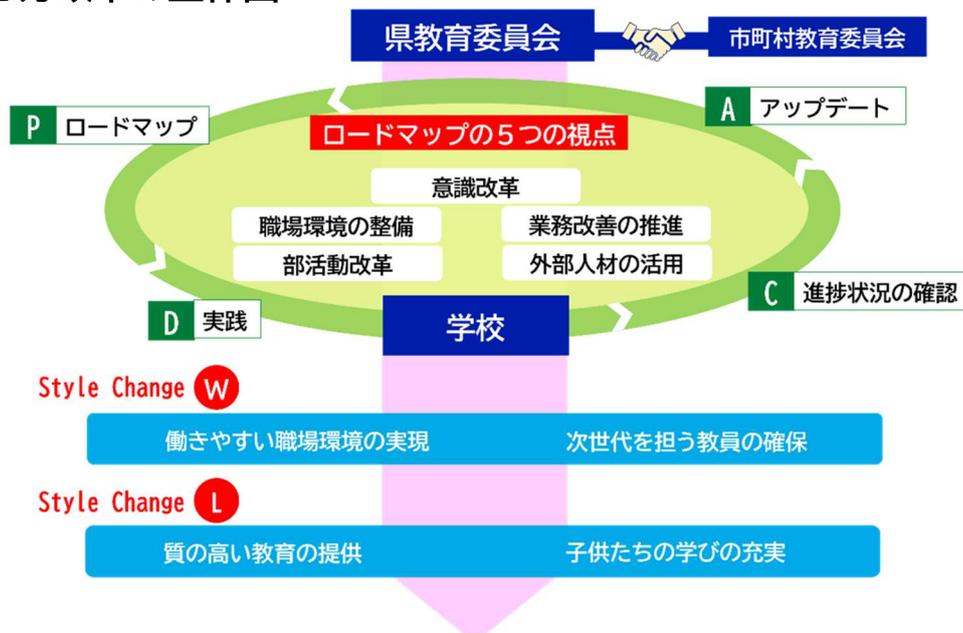
⇒ 質の高い教育の提供 & 子供たちの学びの充実を実現 = 学びの变革

・各学校は、この取組例の中から実情に合ったものを選択し、実践することで働き方改革を実現

・ロードマップは、PDCAサイクルを回しながら、常にアップデート

Style Change ! W & L を実現します！

## ● 働き方改革の全体図



# 以下の県教育委員会の取組についてアップデートしました

## 1 意識改革

### 1-① 学校マネジメント体制の充実 アップデート1 (小中高特)

・校長等の教員育成指標を、働き方改革を踏まえたものに改訂し、体系的な研修を実施します。

### 1-④ 保護者・地域への情報発信 アップデート2 (小中高特)

・保護者や関係機関等に対して、働き方改革の一層の協力や理解を求めていきます。

## 2 職場環境の整備

### 2-① 少人数学級 アップデート3 (小中)

・中学校の35人学級を国標準に先行して2年生に拡大します。

### 2-② 小学校における教科担任制の推進 アップデート4 (小)

・国の定数改善に沿って教科担任制担当教員を増やすとともに、引き続き、拡大に向けて国に働きかけます。

### 2-③ 教職員定数の改善 アップデート5 (小中高特)

・中学校の35人学級の拡大や、小中学校の養護教諭の複数配置基準を引き下げます。

### 2-④ 教員の確保 アップデート6~8 (小中高特)

・少人数学級や産育休補充を見込んだ採用計画の見直しや、教員志願者の確保に努めます。

## 3 部活動改革

### 3-② 部活動の地域展開等の推進 アップデート9、10 (中) 「3分類」⑬関係

・地域展開の一層の推進を図り、地域クラブ活動を応援する企業と市町村の連携を支援します。

### 3-④ 部活動指導ガイドラインの徹底 アップデート11 (高)

・ICTを活用し、各学校における状況把握への支援を行います。

## 4 業務改善の推進

### 4-② 週当たりの授業時間数の見直し アップデート12 (小中高)

・週当たりの授業時間数の見直しを依頼し、好事例を紹介します。

### 4-⑤ 調査等の精選 アップデート13 (小中高特) 「3分類」⑥関係

・文書データ共有化の運用・検証や、説明や選択肢の工夫等で調査方法を見直します。

### 4-⑱ 補習・模擬試験の見直し アップデート14 (高特)

・平日朝、授業後、休日の補習や模擬試験について、廃止や縮減の検討を依頼します。

### 4-⑲ 教員用端末の利用環境の見直し アップデート15 (高特) 【新規】

・クラウド活用の促進や、教員用端末の利用環境を改善します。

## 5 外部人材の活用

### 5-⑦ ICTに関するヘルプデスクの設置 アップデート16 (高特) 「3分類」⑧関係

・ヘルプデスクを設置し、システムエンジニアを配置します。

### 5-⑧ スクール・サポート・スタッフ等の配置 アップデート17 (小中高特) 「3分類」⑮⑯⑰⑱関係

・ハローワークや障害者就業・生活支援センターと連携し、校務補助員の配置を進めます。

### 5-⑨ キャリア教育コーディネーターの活用 アップデート18 (小中高) 【新規】「3分類」⑱関係

・キャリア教育コーディネーターを活用し、職場体験活動等の体験先の開拓・連絡調整を行います。



働き方改革の一層の推進を目指すとともに、業務量管理・健康確保措置実施計画としての内容を踏まえたロードマップにアップデートしました